

都市計画道路 ^{うじよど} 宇治淀線 (宇治市 ^{ひろの} 広野町)

都市計画道路宇治淀線は、宇治市を東西に横断する幹線道路であり、近鉄大久保駅やJR新田駅及び第二京阪道路久御山南ICへのアクセス道路であるとともに、京都府地域防災計画において第1次緊急輸送道路に指定され、災害時の緊急輸送を円滑に行うために重要な道路です。

宇治市が進めている大久保駅周辺地区都市再生整備計画（駅広整備、河川改修等）と連携して事業を実施することにより、計画的なまちづくりを支援します。

引き続き道路築造工を推進し、平成28年度早期に供用開始を行います。

◎事業概要

全体計画	H27までの実績	H28計画
事業期間：H19～H28 事業延長：470m 幅員：18m 総事業費：約30億円	事業概要：測量調査 用地補償 築造工事 事業費：約29.7億円	事業概要：築造工事 事業費：0.3億円

JRアンダーパス部先行工事：奈良線複線化時施工（歩行者・自転車はH14.11供用）

事業主体：宇治市
事業期間：平成9年度～平成14年度
事業費：約17億円

◎事業効果

- JR奈良線の立体交差により、踏切渋滞を緩和し、交通の円滑化を図ります。
- 緊急輸送道路ネットワークの強化を図ります。
- 歩行者・自転車通行の安全性の向上を図ります。

現在の状況（JR踏切部）



施工の状況（JRアンダーパス部）

